

神戸運輸監理部情報

平成30年12月1日

国土交通省 神戸運輸監理部



今月の監理部情報・目次

- ◆ 家島港（真浦港）で小型旅客船消防・退船訓練を実施しました 2
- ◆ 明石市立朝霧小学校でバリアフリー教室を開催しました 3
- ◆ 倉庫業の新規登録 4
- ◆ 倉庫業の変更登録（新設） 4
- ◆ 船員職業紹介状況 5
- ◆ 主要業務指標 6
- ◆ 11月の記者発表状況 7
- ◆ 12月の行事予定 8

フォトミュージアム

【神戸ルミナリエ】

2018年神戸ルミナリエが間もなく始まります。(12月7日(金)～16日(日))

サブタイトル「WIND OF KOBE!」は、湧き起こる風の清新さをイメージしています

神戸運輸監理部 総務課編集

◆ 家島港（真浦港）で小型旅客船消防・退船訓練を実施しました

平成 30 年 11 月 9 日（金）、姫路港旅客船等関係事業者連絡会（※）は、昨年の姫路港での訓練に引き続き、家島港（真浦港）旅客船ターミナル浮棧橋で小型旅客船「高福丸」（19 トン）を使用し、24 名参加のもと消防・退船訓練を行いました。



船内訓練の様子

この訓練は、乗組員は各社毎の訓練には参加するものの、他社の訓練に参加する機会はないため、訓練を見せること・見ることが、非常時の能力向上を図ることができるとの理解を得て、同連絡会が主体となり実施されたものです。

当海事事務所は姫路海上保安部とともに同連絡会に参加していることから、訓練に協力するとともに、姫路市飾磨消防署家島出張所にも協力依頼し参加いただきました。



船外退避時の様子

今回の訓練は、航行中の小型旅客船の機関室から出火し、消火器で初期消火を行うものの鎮火しないため、船内に留まることが危険になり、乗客に救命胴衣を着用させ全員を船外に退避させる、という想定で行われました。

訓練に参加した旅客船事業者の乗組員は、非常時には避難誘導や消火作業を少ない人数で行わなければならないため、自社の訓練との違いや進行の手順などを確認していました。感想を聞くと、「非常時に乗客に対して説得力のある状況説明が大切だと再認識した」、「今回の訓練の成果を自社訓練の参考にしたい」などの意見が出されました。

訓練終了後は、姫路市飾磨消防署家島出張所の担当者から、船舶火災時の心構えや消火器の基本的な構造、適切な使用方法について講義がありました。



消火器使用方法等についての講義の様子

今回の訓練が、今後の自社訓練の参考として乗組員の非常時の的確な対応並びに意識の向上につながるにより、安心して利用していただける公共交通機関として使命を果たしてほしいと思います。

※ 姫路港に入港する旅客船及び貨物フェリーの安全運航を促進し、海難防止を図るため、緊急時の即応体制の確立に資するため、各社の運航管理者と相互に意見及び情報交換を図るとともに、関係官庁との連携を図ることを目的に、平成 27 年 12 月 9 日に設置された組織。

（姫路海事事務所 運航労務監理官）

◆ 明石市立朝霧小学校でバリアフリー教室を開催しました

神戸運輸監理部交通環境室では、高齢者や障がい者の疑似体験・介助体験を通じて、バリアフリーの理解を深めるとともに、ボランティアに関する意識を醸成し、誰もが高齢者や障がい者に対して自然に快く「お手伝いしましょうか」と声をかけてサポートのできる「心のバリアフリー」を推進しています。

今回は、共生社会ホストタウンに登録されている明石市との共催により、平成 30 年 11 月 14 日（水）に明石市立朝霧小学校の小学 4 年生 122 人を対象に、2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けてバリアフリーの重要性を理解してもらおうと共に、自分達にも出来る「心のバリアフリー」を呼びかける、「バリアフリー教室」を障がい当事者を交えて実施しました。

最初に明石市が共生社会ホストタウンに登録され、誰も置き去りにしない共生社会の実現を目指していることを伝え、その後、車いす自走体験、神姫バス株式会社の協力を得て、ノンステップバスを活用した車いすでの乗降体験や疑似眼鏡を用いた弱視疑似体験を行いました。

質疑応答では、たくさんの子供たちが手を上げてくれました。「車いすで 2 階に上がる時はどうしたらいいのですか」「段差を超えられない時はどうするのですか」などの質問に対して、障がい当事者の方は、『そんな時こそ、皆さんに助けをいただきたいのです』と答えておられました。

今後も関係者と連携を図りながら、「心のバリアフリー」の推進を図っていきます。



車いす自走体験の様子



弱視疑似体験の様子



車いすを利用したバスの乗降の様子

(企画推進本部 交通環境室)

◆ 倉庫業の新規登録（平成30年10月）

【 事業者名 】 大栄商運株式会社

所在地	姫路市四郷町本郷267番地1		代表者	代表取締役 梅谷 栄蔵	
倉庫の概要	倉庫の名称	本社倉庫			
	類別	一類倉庫	位置	姫路市御国野町西御着字加屋原499番1、499番5、518番1、518番3	
	構造	鉄骨造、ガルバリウム鋼板角波サイディング張、ガルバリウム鋼板製折板二重葺、平屋建（準耐火建築物）			
	面積	1,391㎡	登録年月日	平成30年10月3日	

【 事業者名 】 株式会社F・O・インターナショナル

所在地	神戸市中央区三宮町2-4-1		代表者	代表取締役 小野 行由	
倉庫の概要	倉庫の名称	株式会社F・O・インターナショナル 神戸デリバリーセンター			
	類別	一類倉庫	位置	神戸市西区見津が丘3丁目9番1	
	構造	鉄骨造、ALC板張、ガルバリウム鋼板折板葺、4階建（耐火建築物）			
	面積	18,315㎡	登録年月日	平成30年10月22日	

【 事業者名 】 株式会社ビーリンク

所在地	神戸市中央区琴ノ緒町五丁目7番18号		代表者	代表取締役 萩田 真史	
倉庫の概要	倉庫の名称	HUB AMAGASAKI			
	類別	一類倉庫	位置	兵庫県尼崎市扇町20番	
	構造	鉄骨造、ALC板張、ガルバリウム鋼板折板葺、7階建（耐火建築物）			
	面積	13225.7㎡	登録年月日	平成30年10月31日	

（総務企画部 物流施設対策官）

◆ 倉庫業の変更登録（新設）（平成30年10月）

【 事業者名 】 株式会社ハマダ

所在地	姫路市網干区新在家1261-12		代表者	代表取締役 帽田 泰輔	
倉庫の概要	倉庫の名称	ハマダ7・8号倉庫			
	類別	一類倉庫	位置	姫路市網干区浜田字南新々田1223番15、西新々田1287番16	
	構造	鉄骨造、ALC板張、ガルバリウム鋼板葺、4階建			
	面積	2,370㎡	登録年月日	平成30年10月16日	

（総務企画部 物流施設対策官）

◆ 船員職業紹介状況（平成30年10月）

最近3か月間の船員職業紹介実績表

（単位：人）

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		8月	9月	10月
合 計	求 人 数	40	26	27
	求 職 数	22	15	21
	求職者成立数	0	5	8
外 航 船	求 人 数	0	0	0
	求 職 数	0	0	0
	求職者成立数	0	0	0
内 航 船 (旅客船を含む)	求 人 数	36	17	21
	求 職 数	15	13	18
	求職者成立数	0	4	7
その他船舶 (曳船・作業船等)	求 人 数	3	9	5
	求 職 数	5	1	3
	求職者成立数	0	1	1
漁 船	求 人 数	1	0	1
	求 職 数	2	1	0
	求職者成立数	0	0	0
有効求人倍率（倍）		1.67	1.38	1.44

最近3か月間の船員の失業給付金支給実績

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		8月	9月	10月
失業給付金受給者実数（人）		5	6	7
失業給付金支給額（千円）		1,152	2,761	3,285

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

（海事振興部 船員労政課）

◆ 主要業務指標

(平成30年11月)

			実 績	前年同月比
1. 管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量 (平成30年9月分)	九州方面	旅客車両	37,397人	108.3%
	淡路四国方面	旅客	26,540人	91.0%
		車両	98,317人	93.5%
2. 神戸港起点遊覧船乗船者数 (平成30年9月分)	総 数		20,878人	97.4%
	内：レストランシップ [°]		42,365人	89.6%
3. 神戸港内貿貨物量【速報値】 (平成30年7月分)	純内貿貨物量 (フェリー-貨物除く)		23,297人	99.5%
	中継貨物量		646千ト ^ン	70.6%
4. 神戸港コンテナ船入港隻 (平成30年7月分)			498千ト ^ン	90.4%
5. 神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】 (平成30年7月分)	総 量		335隻	101.2%
	内：トランシップ [°] 貨物		175,334TEU	98.9%
	内：内航フィーダ [°] 貨物		534TEU	41.9%
6. 神戸港港湾労働者数【速報値】 (平成30年10月末現在)	総 数		22,184TEU	103.2%
	内：船 内		5,523人	101.5%
	内：沿 岸		1,204人	99.3%
7. 神戸市内倉庫貨物入庫量 (平成30年9月分)	普通倉庫		3,492人	102.3%
	冷蔵倉庫		404千ト ^ン	85.8%
8. 神戸市内倉庫貨物保管残高 (平成30年9月分)	普通倉庫		90千ト ^ン	101.2%
	冷蔵倉庫		964千ト ^ン	94.6%
			167千ト ^ン	101.6%

(注) ①3. の中継貨物量は、神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したものと及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである。

②5. のトランシップ貨物は、外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである。

③5. の内航フィーダ貨物は、神戸港で取り扱った外貿コンテナのうち、国内他港に移出したものと及び国内他港から移入したものである。

④3. 4. 5. の資料出所は、神戸市みなと総局であり、6. の資料出所は、神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である。

⑤7. 8. の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

(総務企画部 企画課、海事振興部 旅客課、貨物・港運課)

◆ 11月の記者発表状況

日 程	発表事項	担当部課
1日	「めざせ！海技者セミナー in KOBE」の参加事業者を募集します	海事振興部 船員労政課
5日	家島港ではじめて小型旅客船で消防訓練を実施します	姫路海事事務所
7日	落語家 桂福点さんとバリアフリーについて考えてみませんか	企画推進本部 交通環境室
9日	「共生社会の実現」に向けて！	企画推進本部 交通環境室
9日	「瀬戸内クルーズセミナー in 高松」を開催します	総務企画部 企画課
13日	今日は船長、機関長気分！！	海事振興部 旅客課
15日	貸切バスに対する街頭監査の実施結果について	兵庫陸運部 監査部門
15日	自然に「お手伝いしましょうか」が言える社会へ！	企画推進本部 交通環境室
15日	グリーン物流セミナー（海上版）の開催中止について（お知らせ）	企画推進本部 交通環境室
27日	「安全総点検開始式」及び「事故対応訓練」の実施について	総務企画部 安全防災・危機 管理調整官 海上安全環境部 調整官
30日	水産系高等学校と内航船員育成に向けたインターンシップに係る意見交換会を開催します	海事振興部 船員労政課
30日	帆船「みらいへ」海洋教室 親子30名が体験航海	海事振興部

（総務企画部 広報対策官）

◆ 12月の行事予定

日程	行事 / 場所	担当課
10日(月)	年末年始輸送安全総点検開始式・合同訓練 / OM神戸（神戸空港海上アクセスターミナル）	総務企画部 安全防災・危機管理調整官
10日(月)	出前授業 / 神戸市立松尾小学校	海事振興部 船員労政課
17日(月)	出前授業 / 神戸市立若葉学園	海事振興部 船員労政課
21日(金)	近畿地方交通審議会神戸船員部会 / 神戸第2地方合同庁舎	海事振興部 船員労政課

(総務企画部 総務課)

2018年も残すところ、あと一か月となりました。皆さまにとって、今年はどういう年になりましたでしょうか。

神戸では12月7日よりルミナリエが開催されたり、各所で冬の夜のイベントが開催されています。

こうべえも休日にはイルミネーションを観に行くなどして、悔いのないようなロマンチックな12月を過ごしたいと思います。



神戸運輸監理部マスコットキャラクター

「こうべえ」